



## 最新 オーストラリア マーケット動向

2023/12/21 発行 隔週

作成：三井住友DSアセットマネジメント株式会社  
URL: <https://www.smd-am.co.jp>

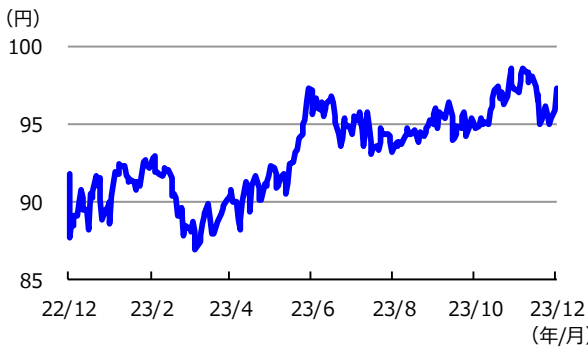
## 為替

ここ2週間の豪ドルの対円レートは、上昇しました。

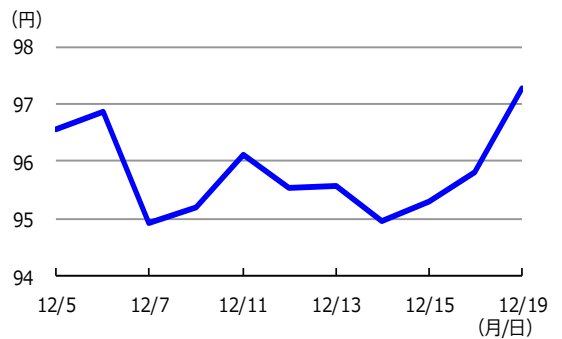
7日に国会で行われた植田日銀総裁による発言から金融緩和政策の早期修正や日米金利差の縮小が意識されたことや、12日発表の米11月消費者物価指数（CPI）でインフレの鈍化傾向が確認されたこと、12-13日に開催された米連邦公開市場委員会（FOMC）で早期利下げの可能性が示唆されたことなどから、円高・米ドル安が進み、連れて豪ドルの対円レートは下落しました。その後は中国の主要経済指標が堅調な結果となったこと、18-19日に開催された日銀金融政策決定会合で金融緩和政策の現状維持が決定されたことなどから、豪ドルの対円レートは上昇しました。

単位 (円)	2023/12/19	2週間前	1か月前	3か月前	6か月前	1年前
円/豪ドル	97.27	96.54	97.26	95.53	97.12	91.75

豪ドルの対円推移（過去1年）



豪ドルの対円推移（過去2週間）



(注) 左グラフは2022年12月19日～2023年12月19日、右グラフは2023年12月5日～2023年12月19日。日時はニューヨーク時間。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

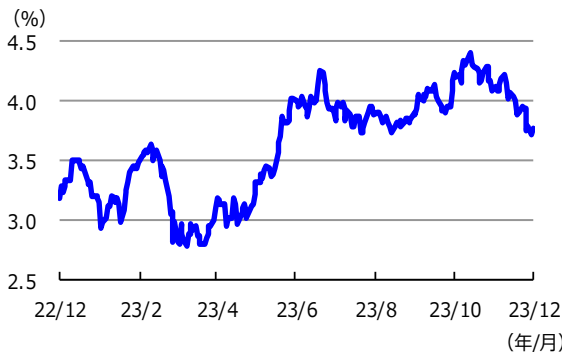
## 金利

ここ2週間の豪州3年国債利回りは、低下しました。

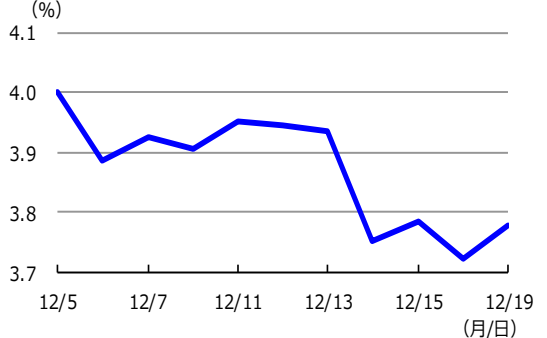
期間前半は、12月5日に開催された豪州準備銀行（RBA）の金融政策決定会合で、追加利上げ観測が後退したことなどから、豪州3年国債利回りは低下（債券価格は上昇）しました。その後12日に発表の米11月CPIでインフレの鈍化傾向が確認され、12-13日に開催されたFOMC後の記者会見でパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の発言が市場予想よりもハト派的であったことから、早期利下げ観測が強まりました。これらを背景に米国国債利回りは低下し、連れて豪州3年国債利回りは一段と低下しました。

単位 (%)	2023/12/19	2週間前	1か月前	3か月前	6か月前	1年前
豪3年国債利回り	3.78	4.00	4.09	3.89	4.01	3.19

3年国債利回りの推移（過去1年）



3年国債利回りの推移（過去2週間）



(注) 左グラフは2022年12月19日～2023年12月19日、右グラフは2023年12月5日～2023年12月19日。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。